

# 【新刊のご案内】 『医者いらず 金いらず』

自分でできる疾患への対症療法と上手な医者へのかかり方



「自分でできる疾患への対症療法と上手な医者へのかかり方」を、  
具体的解説付きで一挙公開！  
医者いらずの生活を送り、健康で  
明るい日常を送りたいと願う  
ビジネスパーソン必見の一書！！

著者 **野口哲英** (のぐち てつひで)  
(米国財団法人野口医学研究所常務理事)

#### 【著者プロフィール】

昭和16年生まれ。一級建築士および医療経営コンサルタント。現在、病院経営塾や病院管理者育成塾などを主催する(株)日本医療経営研究所代表取締役、並びに全国の病医院・老人施設等を設計する(株)メドックス取締役会長。特定非営利活動法人アイエイチエムエージャパン理事長、米国財団法人野口医学研究所常務理事。自著として「絶対絶命の社会保障制度」(大河出版)、「サバイバル病院経営―逆転の発想21」(日本医療企画)、「病院経営塾・新病院経営塾」(同)、「病医院の新増設改築のチェックポイント」(鹿島出版)など。また共著に「老人保健施設 成功のポイント50」(日本医療企画)、「ヘルスケア施設作りの実際」(鹿島出版)など多数。

#### 【目次より】

第一章なぜ今「医者いらず金いらず」でなければならないか  
第二章よくある症状、自分で改善できるこれだけの実践的療法  
第三章健康を維持するための賢い病気予防法五カ条  
第四章健康で生き生きと生きるために  
第五章医者選び、病院選びで失敗しないために

#### 『生きかた上手』の著者

監修 **日野原重明**(ひのはら しげあき)  
(聖路加国際病院名誉院長・理事長)

#### 【監修者プロフィール】

1911年山口市生まれ。現在、聖路加国際病院理事長・同名誉院長、聖路加看護大学名誉学長。財団法人ライフ・プランニング・センター理事長。日本音楽療法学会理事長。1999年、文化功労者顕彰、2005年、文化勲章受章。「死をどう生きたか」(中公新書、1983年)「老いを創める」(朝日新聞社1985年)「生きかた上手」(ユニーリーグ、2001年)、他著書多数。最近刊には「十歳のきみへ」(富山房インターナショナル)「いま 伝えたい 大切なこと」(NHK出版、2008年)「いのちのバトン」(ダイヤモンド社、2008)。



この本は、患者側に  
立ったわかりやすく、  
また納得のいく内容  
である、と感嘆した。

—聖路加国際病院名誉院長・理事長 日野原重明

幻冬舎ルネッサンス  
定価(本体1,300円+税)



わかりやすいイラスト・図表解説入り



## 2月下旬刊行決定

四六判 並製 定価(本体1,300円+税)  
ISBN978-4-7790-0565-7C0077